教育のぼりべつ

平成25年
12月20日号
NO.5

発行　登別市教育委員会　0143－88－1100　　〒059-0014　登別市富士町7丁目33番地



「実りの秋」足踏み脱穀機が大活躍！



１０月５日（土）、登別市学校支援地域本部実行委員会と幌別中学校区地域教育協議会とによる「ふれあい農園」での稲刈りと脱穀作業がありました。

例年の取組ですが、今年は「足踏み脱穀機」が新登場。おかげで、子どもたちはもちろんですが、参加した保護者や先生方も張り切って作業に取り組んでいました。



中学校区別教育懇談会を開催しました

9月19日(木)～10月1日(火)



富岸富久寿園(9/19)での懇談会の様子

子どもたちの健全で調和のとれた成長のためには、学校・家庭・地域がそれぞれの役割に応じて責任を果たすとともに、緊密に連携し、地域ぐるみで子育てを担う必要があります。

教育委員会では、「地域とともにある学校づくり」の実現を目指し、中学校区ごとに教育懇談会を実施しました。内容は、「コミュニティースクールの設置」と「各中学校区の現状と課題」について、情報共有と意見交換を行いました。参加者は、学校評議員、PTA役員、学校支援本部事業関係者、町内会の青少年担当者、教職員など5会場で、112名の皆さんにご参加いただきました。

コミュニティースクールについては、準備の整った学校から設置します。また、中学校区の現状と課題については、市の子ども関係の有識者で構成する「学校適正配置等検討委員会」を設置し、今後の学校の在り方について方針を策定してまいります。

なお、教育懇談会の詳細については、市教委のホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

中学校区	月日	曜	会　場	参加者
緑陽中区	9/19	木	富岸富久寿園	30人
鷲別中区	9/20	金	鷲別公民館	21人
西陵中区	9/27	金	市民会館	18人
登別中区	9/30	月	登別婦人C	15人
幌別中区	10/1	火	鉄南ふれあいC	28人

公開研究会の開催

各学校では、それぞれの学校がもつ課題解決のために、また、新しい学習内容の適切な指導のために、さらには、学習意欲を引き出す魅力的な授業の創造のために、日々、研究活動を進めています。

そのため市内の各学校は、「公開研究会」として、節目節目で外部の先生や保護者の皆さんに研究の成果が凝縮された授業を公開し、その取組についての意見や評価をいただきながら、より確かな指導になるよう努めています。

こうした研究の継続は先生たちの指導力を高め、子どもたちの学習意欲をさらに喚起し、確かな学力として子どもたちの「生きる力」になっていきます。



登別小学校 10/25



富岸小学校 10/3

市内の学校の『公開研究会』の様子



鷲別中学校 10/23



幌別東小学校 11/14

子どもたち一人ひとりの意欲を引き出す！

シリーズ 郷土資料館（2）

資料館の庭



資料館の庭には、桜の木だけでも７種４６本が植えられています。

また、池の周りの草木は、四季折々に色あざやかな姿を見せてくれます。

正門を入ったすぐ右手には、昭和５８年の白石市との姉妹都市提携を記念したブナの木が植えられています。



姉妹都市提携記念樹

春

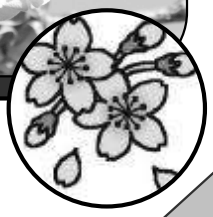


御衣黄（ぎょいこう）

この桜は、江戸時代初期、京都仁和寺の庭で観桜されたのが最初といわれています。「鬱金」（うこん）「黄桜」「浅黄」とともに珍重され、とくに「御衣黄」は高貴な桜として、天皇をはじめ、宮中観桜の宴で首座をしめしていました。

花の色は、はじめは淡い黄緑から、しだいに濃さを増し、高貴な桜にふさわしい花を見せてくれます。

毎年、五月二十日前後の五日間が見頃です。



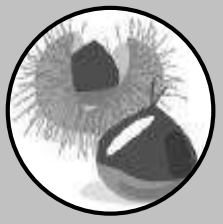
資料館の桜

- ○紅　豊
- ○大島桜
- ○楊貴妃
- ○蝦夷山桜
- ○普賢象
- ○関　山
- ○御衣黄

秋



オンコの実





美しい紅葉

秋の草木

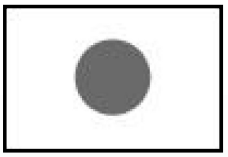


正面の門から見る秋の庭



（赤地に白の十字）

登別市・デンマーク友好都市交流





登別市では、デンマークのファボー・ミッドフュン市との友好都市協定の締結にともなった交流事業を進めています。今年は、この事業に市内の中学生９名が参加しました。

＜訪問期間＞　平成 25 年 8 月 12 日(日)
～19 日（月） 7 泊 8 日

＜訪問都市＞　コペンハーゲン市、ファボー・ミッドフュン市、オーデンセ市

ホームステイも貴重な経験



オーデンセ市内見学、リングフリー校・フリースクールでの交流


オーデンセ市内見学

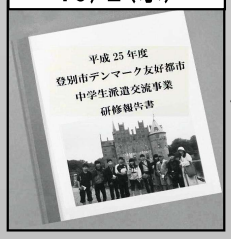

実際に授業に参加

レゴランド・老人ホーム・図書館の見学、森の幼稚園での交流


幼稚園児との交流



帰国報告会
10/2（水）

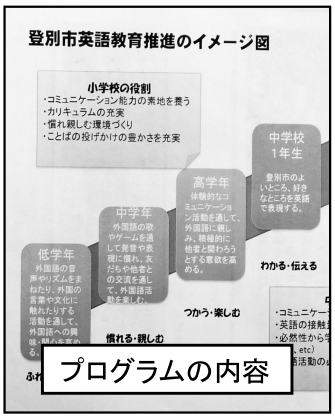


第２回登別市英語教育推進協議会の開催

登別市教育委員会では、今年度、市内の英語教育充実のために、英語教育推進協議会による英語教育推進プログラムの審議を進めてまいりました。

１１月１８日には、第２回の協議会が開催され、具体的な英語教育推進のための実践事例について検討・協議し、今後の全市的な指導の基本的方向性を確認しました。


協議会での話合い



プログラムの内容

特色ある教育活動

幌別西小学校の教育　地域と連携した体験的な活動の充実



幌別西小学校では，地域の方々や関連団体の皆様の協力で、地域に根ざした教育を推進し体験的な活動を充実させています。今後も、地域と支え合う学校づくりを進めます。

全学年で取り組む　英語・外国語活動

全学年で英語・外国語活動を取り入れています。教師がＡＬＴとともに様々なアクティビティーを工夫し、また、明日中等教育学校の生徒に協力いただいて、ゲームや会話を通して楽しく英語を話したり聞いたりする場面も充実させています。



豊かな心を育てる　体験学習



５年生では福祉の学習で、社会福祉協議会と連携し、各団体の皆様のご協力をいただきながら、車いすや手話、点字などについてお話をうかがい、体験することを通して福祉についての理解を深めています。

通学合宿・みんなで学ぶ「子ども村」



通学のバスの中



ヤキイモ作り

10月下旬から12月上旬にかけ、 第2期～第4期の通学合宿がネイチャーセンターを会場に実施されました。

この通学合宿では、普段はなかなか交流する機会のない他校の子どもたちと、4泊5日を過ごします。

いつもとは違った環境の中での様々な体験やふれあい活動に、みんな笑顔で取り組んでいました。

登別市PTA連合会研究大会

市P連研究大会が、9月24日（火）、登別市民会館を会場に行われました。

今年度は、講演会講師に、全国学校図書館協議会スーパーバイザーとして活躍されている福田孝子氏をお招きし、『読書は子どもの人生を豊かにする』を演題にお話を伺いました。



絵本を片手に講演

参加者からは、「読みきかせ、読み語りの大切さを再認識することができました。」といった声が聞かれるなど、有意義な研究大会となりました。

来年度、全道PTA研究大会が本市を会場に開催されます。大会スローガンは、

『 温かい心で 共に感じ 共に育ち
共に生きるPTA活動を目指そう 』

分科会の会場になる学校もあります。皆さんのご参加とご協力をお願いいたします。

【 平成26年10月11日（土）～12日（日） 】

教育ふれあいウィークの開催

10月28日(月) ～ 11月1日(金)


幌別中学校全校道徳の様子


登別市幼保小中連携協議会
「幼・保・小」実務担当者会議



「教育ふれあいウイーク」では、市内すべての学校が授業や日常の学校生活を全日公開しました。また、教育関係諸会議や作品展等についても積極的に取組を進めました。

教育にかかわる情報の積極的な発信です



スマホやケータイの正しい利用

正しく使えばとても便利なケータイやスマホ。しかし、マナーを守らなかったり誤った使い方をしたりすることにより、「いじめ」や「事件」に発展することも珍しくありません。

子どもたちを被害者や加害者にしないために、あらためて以下の点に留意したご家庭での指導をお願いします。

何のために必要ですか

「急ぎの連絡があるときに便利だから」など、様々な理由が考えられます。でも本当に必要ですか？本来の目的以外での使用が多くなっているとしたら問題です。

約束事を守っていますか

保護者とお子さんが話し合い、使用のルールを決めることが大切です。ルールを決めたつもりになっていませんか。

また、保護者として、定期的にルールのチェックをしてください。

保護者の責任で

ケータイやスマホのためにいじめにあったり「依存症」になったりしては大変です。子どもを有害情報から守るフィルタリングなどは、保護者の責任でしっかり設定してください。

～ 教育委員会の動き ～

第8回教育委員会　10月29日(火)

報告第7　平成２５年度登別市功労者及び登別市表彰の被表彰者について

報告第8　市議会臨時会提出議案に関する意見に係る臨時代理の報告について

情報提供　○教育ふれあいウィークについて
○第９回図書館まつり・一日司書体験について

移動教育委員会　11月29日(金)

場　所　幌別小学校
日　程　１５：３０　体育館（耐震化）視察
１６：００　校長との面談
１６：３０　第９回教育委員会

＜校長との面談＞

○学校からの参加者　寺田 校長　千葉 教頭
小野島教諭

○懇談内容
・学校力向上の取組に関する担当教諭の説明
・子どもたちの成果 ～ 国語に力を入れ、長文でもあきらめないで読み取る力の向上を目指した指導をしてきた。そのため、全国平均を上回ることができ、子どもたちも充実感にあふれていた。
・学校力向上の取組では、学習活動が学級の中だけで終わることなく学校のどこにいてもその成果が見えるよう指導した。日常の学校生活の中でも学年を超え、それが生かされていくものと考えている。

＜第9回教育委員会＞

報告第9　市議会定例会提出議案に関する意見にかかわる臨時代理の報告について

情報提供　○平成25年度全国学力学習状況調査実の登別市の状況について
○いじめ防止対策推進法の取組について
○教育ふれあいウィークについて
○流行性胃腸炎・感冒について　等